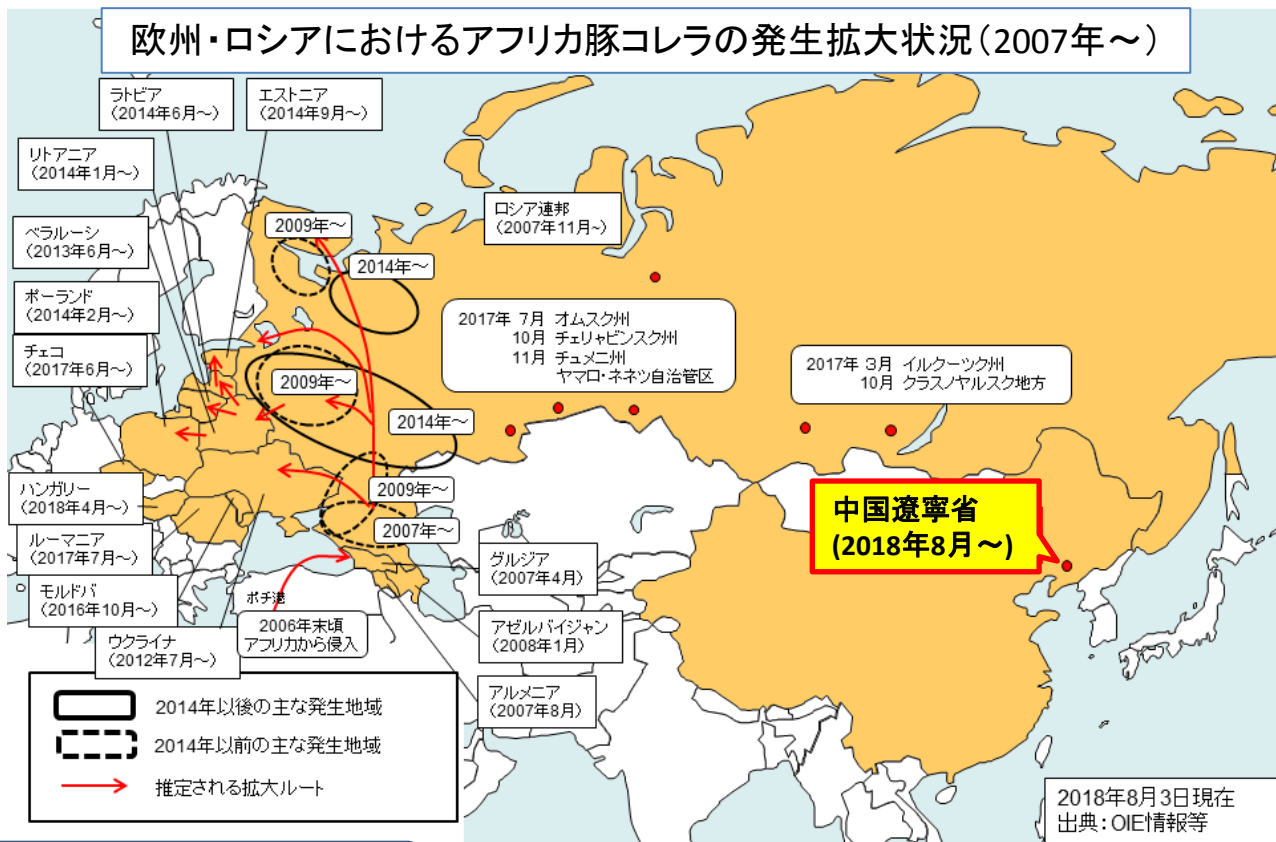


中国で「アフリカ豚コレラ」の発生を確認！

2007年にロシアでアフリカ豚コレラが確認されて以降、その発生地域が徐々に拡大されており、2018年8月、中国の遼寧省瀋陽市で本病の発生が確認されました。

日本に本病が侵入するリスクが高まっています。



アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40～42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

豚、いのしし飼養者の皆様へ

飼養衛生管理基準の遵守により、本病の侵入防止・発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いいたします。